【　ステアリングダンパーキット　】

工数
1h

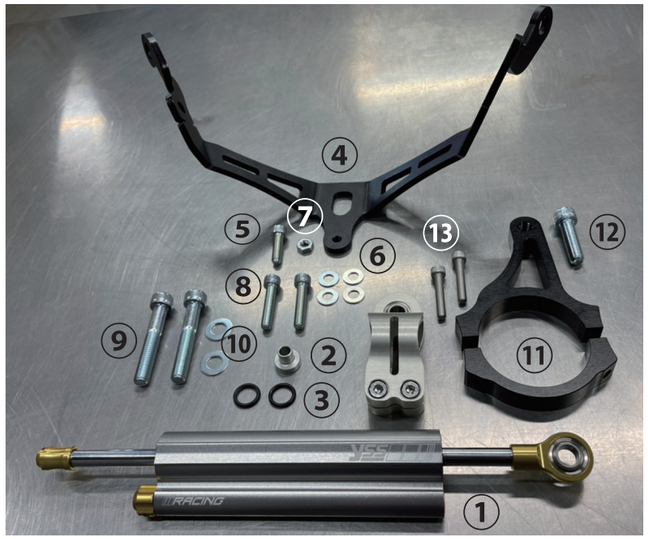
適合車種　Kawasaki Z900RS / Z900RS CAFE　　Parts No. 124-0310071

この度は Z900RS ステアリングダンパーキットをご購入いただき、誠にありがとうございます。

●製品を取り付け・ご使用の前に、本説明書及び同梱のコーションラベルをお読みください。
●各部品の締め付けトルクなどは、車輌のメーカーが発行するサービスマニュアルをご参照下さい。
●ご使用の際、亀裂などが発生していない事を定期点検し、異常がある場合は即座に使用を中止してください。

キット内容		
①	ステアリングダンパー L75 A-CLAMP	1 pc
②	段付きカラー　OD14 t11	1 pc
③	O リング　OD14 t1.9	2 pc
④	メインステー	1 pc
⑤	キャップボルト　M6xP-1.0 L22	1 pc
⑥	平ワッシャ　OD12.7 ID6 t1.0	4 pc
⑦	ナット　M6 t3.5	1 pc
⑧	ボタンボルト　M6xP-1.0 L30	2 pc
⑨	ボタンボルト　M8xP-1.25 L50	2 pc
⑩	平ワッシャ　OD15.7 ID8 t1.2	3 pc
⑪	フォーククランプ	1 pc
⑫	ボタンボルト　M8 x P-1.25 L20	1 pc
⑬	キャップボルト　M5 x P-0.8 L25	2pc

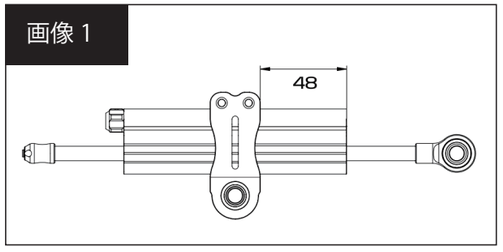
＊付属品の内容をご確認ください。
＊仕様変更によりボルトの形状等が画像と異なります。



【メインステーとステアリングダンパーの固定】

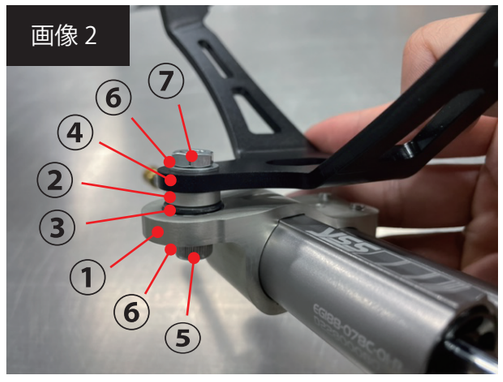
1）ステアリングダンパーとダンパークランプを固定します。
ダンパーの中心位置にクランプをセットし、
ボルトを締め付けて、固定してください。
※画像1参照
※締め付けトルク（6～8N/mm）

画像 1



2）メインステーとダンパークランプを固定します。
画像2を参照の上、下から⑤キャップボルト・⑥ワッシャ・
①ステアリングダンパー・③O リング・
②段付きカラー・④メインステー・⑥ワッシャ・⑦ナットの
順にセットしボルトを締め付けて、固定してください。
※締め付けトルク8N/mm

画像 2



【フロントカバーの取り外し】

左側

1）ボルト及びワッシャクイックリベットを取り外して下さい。
2）フロントカバーを車両外側に引き、フレームから外して下さい。

右側

1）燃料タンクを固定している、車両前側、2本のボルトを取り外して下さい。
2）燃料タンク前側を少し持ち上げ、ボルト及び、ワッシャクイックリベットを取り外して下さい。
　※過度に持ち上げますと、サイドカバーの破損につながりますのでご注意下さい。
3）フロントカバーを車両外側に引き、フレームから外して下さい。

【メインステーの取り付け】

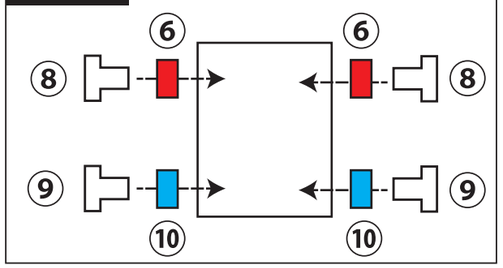
1）車両のラジエーター取り付けボルト、
及びフロントエンジンブラケットボルトを取り外します。
※画像３参照
※赤丸青丸部分：左右計４本

画像 3

2）取り外した部分（赤丸）に⑧ボタンボルトと
⑥ワッシャを、（青丸）に⑨ボタンボルトと
⑩ワッシャをそれぞれ使用し、ステーを仮止めして下さい。
※画像4参照

3）メインステーを固定します。
ステアリングステム（車両側）と①ステアリング
ダンパーが平行でかつ、ラジエーターと④メインステー
が接触しない位置にメインステーをセットします。
左右のボタンボルト⑧・⑨を規定トルクで均等に
締め付けて下さい。（ ⑧＝10N/mm、⑨＝30N/mm）

画像 4

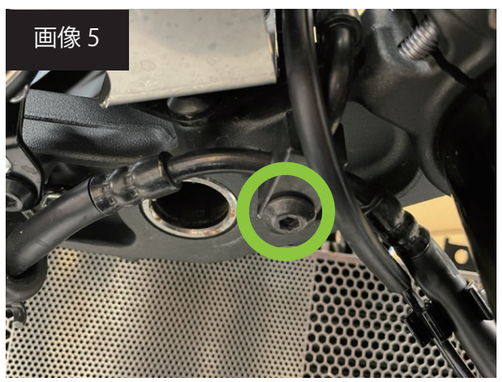


【フォーククランプの取り付け】

1）本製品取り付けの妨げになるため、ブレーキホース
を固定しているボルト（緑丸）を取り外して下さい。
※画像5参照

2）ステアリングダンパーの減衰調整ダイヤルを最弱
（左側に回し切った位置）にしてください。

画像 5



＊裏面に続く

【フォーククランプの取り付け　（続き）】

1）方向Ⅰ（上下）・方向Ⅱ（左右）の位置を決めます。
フロントフォーク左側に⑬キャップボルト
を使用し⑪フォーククランプを仮止めして下さい。

※フォーククランプの形状は左右非対称です。
画像6を参照の上、取り付けの向きにご注意下さい。

2）⑪フォーククランプ①とステアリング
ダンパーを⑫ボタンボルトで仮止めして下さい。
※画像6参照

3）方向Ⅰ（上下）の位置を決めます。
車両正面から見て、①ステアリングダンパーが
ステアリングステムに対し平行になる位置を確認し、
マスキングテープなどでマーキングします。
※画像7参照

4）方向Ⅱ（左右）の位置を決めます。
ハンドルを左右に切った際、①ステアリング
ダンパーとラジエーターが干渉しない位置を確認します。

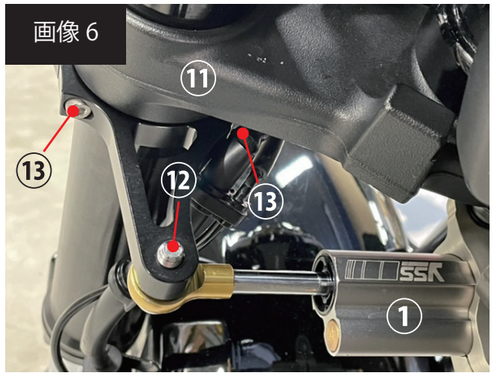
ステアリングダンパーのストローク残が、左右均等に
なる位置が基準となります。基準位置で干渉する場合は、
フォーククランプの固定位置を変更し、調整してください。
※画像8 の赤丸部分が干渉しない位置

5）画像６で仮止めを行った⑪フォーククランプと
①ステアリングダンパーを固定している⑫ボタン
ボルトを取り外して下さい。

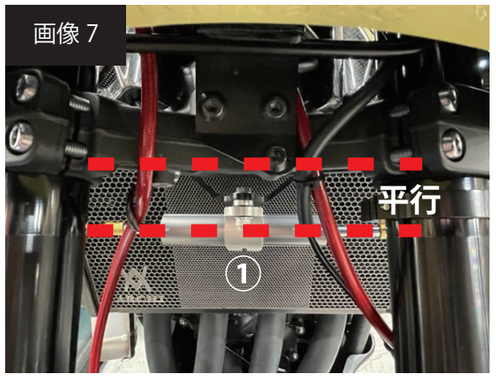
6）画像６で仮止めを行った⑪フォーク
クランプを規定トルク（6N/mm）で
左右均等に締め付けて下さい。

7）画像9を参照の上、下から⑫ボタンボルト・
⑩ワッシャ・①ステアリングダンパー・③O リング・
⑪フォーククランプの順にセットし、
規定トルク（24N/mm）で締め付けて下さい。

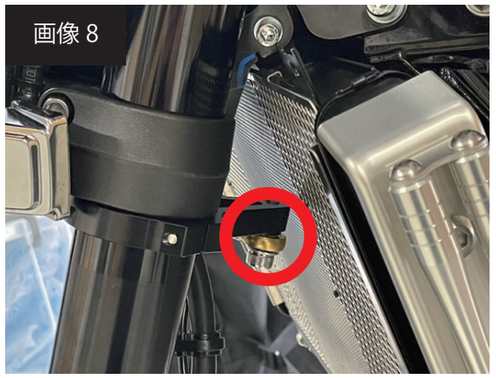
画像 6



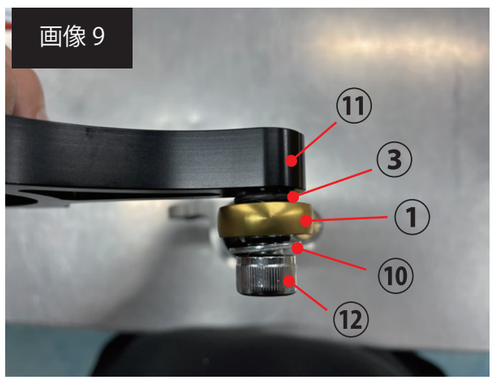
画像 7



画像 8



画像 9

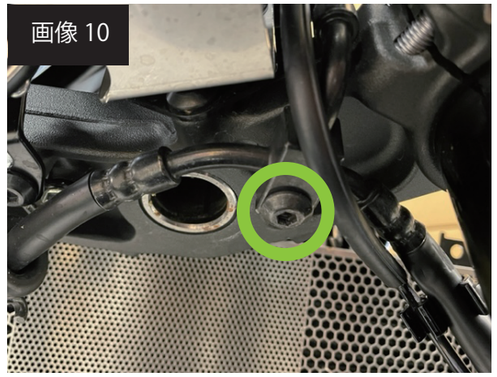


7）画像５で取り外したブレーキホースを固定している
ボルト（緑丸）を元に戻して下さい。

8）取り外したフロントカバーを元に戻して下さい。

以上で本製品の取り付けは完了です。

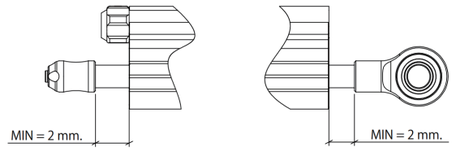
画像 10



●ハンドルをフルロックするまでゆっくりと操作し、
干渉がないことをご確認下さい。

また、ストローク残が画像 11 に示すように２㎜
以上のクリアランスを確保して下さい。

画像 11



【セッティングについて】

ダンパーの調整ダイヤルを右に回して最強にセットし、その状態から 15 クリック左に回してください。
この状態からお好みの減衰に調整してご使用ください。
注意：最強から 3 クリック戻しの範囲では絶対に使用しないでください。減衰が効きすぎて重大な事故を
起こす場合があります。
減衰の効きすぎはハンドリングに重大な影響を与えますので、必ず適度な減衰に調整してご使用ください。

【定期点検】

以下の作業を必ず行って下さい。
●取り付け後（約 100 km）再度各部点検を行い、改めて規定トルクで増し締めを行って下さい。
●500km 毎に、各部ボルト類の緩みや、各部品に異常が無い事を確認してご使用下さい。

製品に関するご不明な点やご質問がございましたら、お気軽に当社までお問い合わせください。

株式会社ピーエムシー
〒656-2131 兵庫県淡路市志筑 3071
TEL0799-60-0101　E-mail：info@win-pmc.com
営業時間：月曜～金曜＋第 2・4 土曜日　9：00 ～ 17：00
（第 1・3・5 土曜、日曜、祝日は定休日）